

1. 総合結果

(1) 基準年度（平成17年度）温室効果ガス総排出量

項目	使用量	排出係数	温室効果ガス (単位：t-CO2)	構成比
電気	8,771,789 kWh	0.378	3,315.7	72.38%
都市ガス	547,969 m ³	1.96	1,074.0	23.44%
重油	1,068 ℓ	2.71	2.9	0.06%
灯油	44,407 ℓ	2.46	109.2	2.38%
ガソリン	21,314 ℓ	2.32	49.4	1.08%
軽油	5,036 ℓ	2.62	13.2	0.29%
LPG	5,068 kg	3.00	15.2	0.33%
走行距離（ガソリン車）	156,969 km	-	1.3	0.03%
走行距離（ディーゼル車）	21,547 km	-	0.2	0.00%
合計			4,581.2	100.00%

削減目標は、平成17年度（2005年度）を基準として、温室効果ガス排出量全体で12%の削減とし4031.5(t-CO2)とした。

※温室効果ガスの合計には各項目の小数点以下の数値も含む。（以下各表は同じ）

(2) 平成29年度温室効果ガス排出量結果

項目	使用量	実排出係数	温室効果ガス (単位：t-CO2)	構成比	対基準年度 CO2増減率	対前年度 CO2増減率
電気	7,577,830 kWh		3,604.0	70.9%	8.7%	8.0%
（内）東京電力	3,755,310 kWh	0.486	1,825.1			
（内）V-Power	3,398,439 kWh	0.464	1,576.9			
（内）ミツウロコ	187,172 kWh	0.535	100.1			
（内）東京ガス	185,525 kWh	0.417	77.4			
（内）F-Power	49,373 kWh	0.476	23.5			
（内）au電気	2,011 kWh	0.486	1.0			
都市ガス	605,137 m ³	2.23	1,349.5	26.5%	25.7%	▲ 4.8%
重油	0 ℓ	2.71	0.0	0.0%	▲ 100.0%	0.0%
灯油	6,775 ℓ	2.49	16.9	0.3%	▲ 84.5%	11.9%
ガソリン	14,602 ℓ	2.32	33.9	0.7%	▲ 31.4%	▲ 0.3%
軽油	7,305 ℓ	2.58	18.8	0.4%	42.5%	24.5%
LPG	20,145 kg	3.00	60.4	1.2%	297.4%	6.9%
走行距離（ガソリン車）	121,173 km	-	1.0	0.0%	▲ 24.0%	▲ 0.2%
走行距離（ディーゼル車）	11,720 km	-	0.1	0.0%	▲ 59.5%	▲ 0.4%
合計			5,084.6	100.0%	11.0%	4.3%

参考：温室効果ガス（t-CO2）＝使用量×係数÷1,000

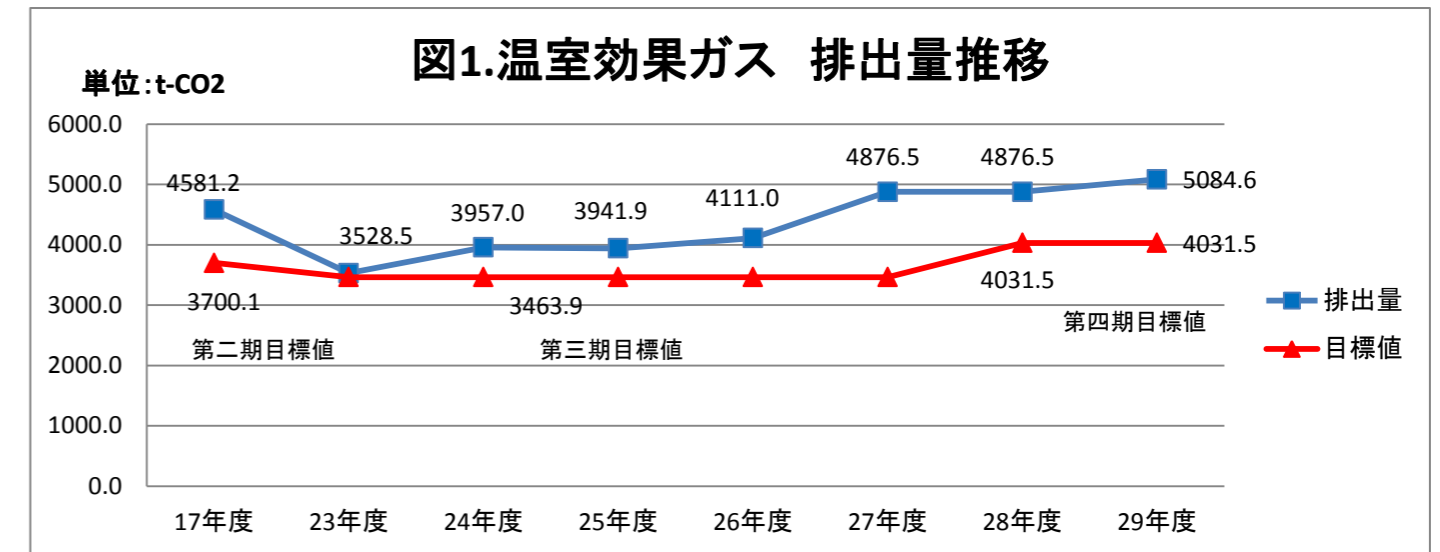
<調査結果>

平成29年度の温室効果ガス総排出量5084.6 t-CO2は、基準年度4581.2 t-CO2（平成17年度）に比べ11.0%増加し、目標である12%削減は達成できなかった。

その要因の1つは、電気の排出係数（※）の上昇である。東京電力の排出係数は平成17年度の0.378に対し0.486、一番低い東京ガスの排出係数も0.417と排出係数の値が高くなっていることが挙げられる。排出係数が上昇した理由としては、電力会社が、電力調達時に排出係数の少ない電源では賅えず、排出係数の高い電源の調達量が増えたこと。原子力発電所の停止したことが挙げられる。

しかし、基準年度の排出係数を用いて今年度の排出量を算出した場合、4180.6 t-CO2と基準年度より8.7%の削減となっている。これは、職員各位の努力により節電・省エネの取り組みが行われていると言える。二つ目の要因として、都市ガスの排出係数の上昇、使用量の増加が挙げられる。平成17年度の1.96に対し、平成29年度は2.23と高い排出係数で算出することになった。また平成25年度より市内小中学校の全教室にガス式のエアコンを導入したことにより、基準年度に比べ使用量が大きく増加している。

※排出係数とは、電気为例えると、電気の供給1kWhあたりどれだけのCO2を排出しているかを示す数値のこと。電気使用量に排出係数を掛けることで、どれだけCO2を排出したか分かる。



平成28年度より第四期国立市役所地球温暖化対策実行計画期間となり、基準年度より12%削減(目標値4,031.5 t-CO2)することを目標としている。なお、第三期計画期間では平成11年度比で12%削減(目標値3,463.9 t-CO2)を目標としていた。

参考	前年度（平成28年度）温室効果ガス排出量結果				
項目	使用量	排出係数	温室効果ガス (単位：t-CO2)	構成比	対基準年度 CO2増減率
電気	7,875,151 kWh		3,337.4	68.44%	0.7%
（内）東京電力	3,153,079 kWh	0.500	1,576.5		
（内）F-Power	1,629,085 kWh	0.480	782.0		
（内）丸紅	1,130,904 kWh	0.411	464.8		
（内）V-Power	1,962,083 kWh	0.262	514.1		
都市ガス	635,561 m ³	2.23	1,417.3	29.06%	32.0%
重油	0 ℓ	2.71	0	0.00%	▲ 100.0%
灯油	6,057 ℓ	2.49	15.1	0.31%	▲ 86.2%
ガソリン	14,673 ℓ	2.32	34.0	0.70%	▲ 31.2%
軽油	5,870 kg	2.58	15.1	0.31%	14.5%
LPG	18,841 kg	3.00	56.5	1.16%	271.9%
走行距離（ガソリン車）	118,388 km	-	1.0	0.02%	▲ 23.8%
走行距離（ディーゼル車）	12,265 km	-	0.1	0.00%	▲ 59.3%
合計			4,876.5	100.00%	6.4%

※上記表の排出係数は調整後排出係数を使用しています。